

九条の会

2008・1・30

第102号

101-0065 東京都千代田区
西神田 2-5-7 神田中央ビル 303
TEL 03-3221-5075
FAX 03-3221-5076

多彩な方法で9条の大切さをアピール

美術、歌、マラソン…

【岡山 九条の会『たかしま』】 岡山市内・高島学区の「九条の会『たかしま』」は1月22日まで、地域内の喫茶店「ちょっといん」で美術展を開きました。昨年12月に発行した「会」のニュース九号で「日本国憲法九条を守れの声を広げるため、美術展を開きます」と出展作品を募集したところ、学区内の住民24氏から油絵、水彩画、書など約50点の作品が寄せられ、事務局を驚かせました。高島地域の屋敷や古い町屋、往時をしのばせる廃屋を描いた水彩画や、大木の桜が一面の空間をピンク色に染めているちぎり絵など、平和なこの地域を題材としたものが目立ちました。

喫茶店のギャラリーに足を踏み入れると、華やかな色彩が目にとびこんで、訪れる人の心をなごませたと好評でした。

【群馬 高崎市】 群馬県高崎市の箕郷（みさと）町九条の会と群馬地区九条の会の共催で、「憲法九条を守ろう～講演とピアノコンサートの集い」が開かれ、89人が参加しました。

九条の会講演会

—小田実さんの志を受けついで

◇日時 3月8日（土） 13時30分
（開場 12時00分）

◇会場 渋谷 C.C.Lemon ホール

◇お話 井上ひさし、大江健三郎、奥平康弘、加藤周一、澤地久枝、鶴見俊輔
（1月30日現在確定しているよびかけ人、なお小田さんのお連れあいの玄順恵さんも参加）

◇前売り券 1000円（当日券は1200円）

※郵便振替で入場料をご送金いただければ、折り返し参加券をお送りします（発送は2月1日以降）。当日の入場は前売り券優先の先着順です。振替の通信欄に「講演会入場券〇枚希望」とお書きください。

郵便振替口座 口座名 九条の会
口座番号 00180-9-611526

弁護士の吉村駿一さんの講演につづいて高崎市在住のピアニスト・川名ひさ子さんが、モーツァルトやベートーベンが権力からの圧力に屈せず、人間の平等と平和の大切さを音楽に託したことなど、大作曲家の知られざる一面を紹介しながらピアノを演

奏しました。

【鹿児島 ランナーズ9の会】「憲法9条を守ろう」を訴え、鹿児島県下 600 キロを市民ランナーがたすきをつないで駆け抜ける「9条平和マラソン」が、1月5日鹿児島市役所前の大通り公園を出発しました。

出発式では「かごしま9条の会」代表幹事・飯田泰雄氏や主催者代表の松下賢治氏らがあいさつしました。

ランナーは初日、市内から錦港湾沿いに指宿までの47キロ、6日は枕崎や知覧などの82キロを延べ17人でたすきをつなぎました。これから毎月2日間、県下各地のランナーの協力を得て薩摩半島、大隈半島などをまわり、5月に出発点にもどってくる予定です。

【群馬 前橋・大利根】 群馬県の前橋・大利根地区九条の会は1月20日、「世界で1枚だけ」の9条ポスター60枚を地域に貼り出しました。

会員が、「小学校いらい初めてだよ」などと言いながらポスターカラーで思い思いに書いたもので、子どもたちの笑顔などを描くいた素人っぽさが受けて会員以外の家でも喜んで貼らせてくれました。

好評に気をよくし、「来月もまた張り出そう」と話し合っています。

第5回セミナーは岐阜市で

これまで東京、静岡、京都、盛岡でひらかれてきた「九条の会憲法セミナー」の第5回目が6月21日（土）、岐阜市で開かれます。講師には九条の会よびかけ人で作家の井上ひさしさんと、毎日新聞記者の明珍美紀さんが決まりました。

「九条の会」は昨年11月24日に開いた

香川で学生9条の会結成

「香川県学生9条の会」が1月6日、県内の学生が高松市に集まって結成の会合を開きました。

「9条の会かがわ」事務局次長の十河浩二さんから憲法9条の価値についての話を聞いた後、参加者は憲法9条への思いを語り、それぞれが呼びかけ人になることを確認しました。

発言では、「学生の学びたいという思いを制限している高学費の実態は、政府が憲法を大切にしていない証しだ」「9条を変えることは、戦争のできる国にすること。どう想像しても幸せとはほど遠い」「憲法を読み直し、自民党の新憲法草案と比較してみると、あらためて良い憲法だ」などが出されました。

「憲法9条を守る一点で運動し、世論を広げていく」ことを確認しました。

呼びかけ人会議で、これまで4回の「憲法セミナー」の成果を踏まえ、今後も各地で開催していくことにしています。なお、これまで4回の「憲法セミナー」の内容はブックレットとして発行されています。

千葉県交流集会のレポート

1月12日に開かれた、「憲法シンポジウム—千葉県内『九条の会』交流集会」の取組に向けたレポートが寄せられました。

* * * * *

千葉県には現在約300の「九条の会」があります。各地域・分野の九条の会（以下「会」と略）は2006年3月に第1回の県内「九条の会」交流集会を持ちました。当時

すでに約 200 の「会」ができていましたが、集まったのはおよそ 130 名でした。

2006 年末、教育基本法が改悪され、昨年 5 月には改憲手続き法案が強行採決されました。こうした情勢を見て、もう一度県内の交流集会を持とうと「九条の会・ちばけん」の呼びかけに応じて昨年 7 月 31 日に第 1 回の準備会が開かれました。その直前に参議院選で国民は安倍内閣の危険な臭いをかぎつけて自公政権 NO の審判を下していました。

〈準備のための 11 回の会合〉

これに励まされ、参加した各「会」の人たちの意気も上がり、今回は午後半日のこじんまりした集会ではなく、丸一日を使い、ほんとうに膝を交えて話し合えるよう、いくつかの分散会に分かれて交流しようということになりました。これは各地の「会」が積極的に参加し、よく打ち合わせなければできないことです。

実行委員会には 15 の「会」から 28 名が申し出てくれました。こうして全体会の構成、講演、アトラクション、分散会の持ち方など、実に様々な意見が出ました。当日までに 11 回の会議を開き、多数決で決めることをせず、納得のいくまで話し合いました。事務局担当担当（6 名）は何度となくメール（CC）で会議を開き、意見を調整しました。各「会」へ案内状を送るに先立ち、まず全部の「会」にアンケートと、呼びかけ団体になってもらうようお願いしました。31 の「会」からアンケートへの回答があり、63 の「会」が呼びかけ団体に名を連ねてくれました。開催日は会場の空きに合わせて 1 月 12 日に決まりました。

こうして案内状と参加申込書をすべての

「会」に送ったのが 11 月 14 日、申し込み締切を 12 月 15 日としました。ところが、締め切り時点で申し込みは 14 の「会」から 28 名しかありませんでした。実行委員会のメンバーは手分けをして書く「会」に電話をかけ、参加を呼びかけました。この結果申し込みは 1 月はじめに 64 団体 291 となり、成功を確信することが出来ました。

〈歌、講演、討議で充実した集会〉

結局当日は受付を通った数だけでも 70 団体 298 名にのぼり、定員 300 の会場は満席となりました。また、オープニングセレモニーに協力してくれる千葉県内の 12 のうたごえ合唱団が、この集会を機に「千葉県うたごえ九条の会」を結成し、当日は 70 名の大合唱団で「憲法九条 五月晴れ」などをうたってくれました。

小森陽一さんは「九条の会が出来て以来、全国各地に会が広がるにつれ、改憲反対の比率が上がっている」と参加者を励まし、伊藤真さんは「九条を守ることは人権を守ること。一人ひとりが倫理的にも深い意識を息長く運動を進めよう」と訴えました。

7 つに分かれた分散会では発表だけでなく、発言への再質問など、対話が進み、どの分散会も意欲的ながら和やかな雰囲気で行ったのが印象的でした。

感想文も、「うたごえが素晴らしかった」「小森さんのユーモアに心が和み、しかも情勢の基本をつかむことが出来た」「伊藤真さんの話を聞いて良かった。もっともっと深く考えなければならぬと思った」「風邪を押して来た甲斐があった」など好評でした。

第 2 回千葉県「九条の会」実行委員会
事務局長 野口 宏